

## 平成 26 年度 津山市立久米中学校

## 改善プラン「平成 26 年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（12 月）

	学校の取組・改善方法 (課題に対する改善方法)	進捗状況 (学期末時点)	3 学期及び来年度へ向けて (具体的な達成目標や数値目標等)
	毎日の授業の中でどの教科でも協同学習による「学び合い」の時間を設ける。	B	協同学習による「学び合い」を推進するために、授業中心の校内研修を行い、2 月末までに全員が授業公開を行うことにしている。12 月末までに 14 人中 9 人の公開が終了し、2 月末までに全員が終了するように計画している。公開後の研究協議で「学び合い」について研修し、より良い方向を探っている。
	どの教科でも授業の終わりに学習のまとめや振り返りを行う。	B	1 学期に全員で取り組むことを決定し、夏期休業中の校内研修で取り組みの確認を行い、授業公開を行う中で学習のまとめや振り返りのやり方についてお互いに研修しあっている。2 月末には全員の公開が終了するので年度末に今年度の反省と来年度に向けての課題をまとめ全教科の平均正答率が県平均を上回るようにしていきたい。
	長期休業中や定期テスト前に補充学習の時間を設け学習習慣をつける。	B	夏期休業中に学年や教科で補充学習を行った。また、定期テスト前の補充学習は学年ごとに 100% 行った。そして、学年末テスト前にも行う計画を立てている。家庭学習の習慣をつけるために学級委員会の活動として、自主学習ノート提出強化の取り組みを定期テストにあわせて行っている。2 学期からは定期テスト前にノーマディアの呼びかけを行い、家庭学習をしない生徒 0 を目指している。

進捗状況・・・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」、「A：目標を十分達成できた（85%以上 100%未満）」、「B：目標を概ね達成できた（70%以上 85%未満）」、「C：目標をある程度達成できた（50%以上 70%未満）」、「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上 50%未満）」、「E：目標を達成できなかった（30%未満）」